



活動報告

2014/06/13

【民主党 さいたま市議団】 がん対策推進条例が可決しました

平成26年6月定例会冒頭、保健福祉委員会での1年間にわたる調査・研究成果として、「さいたま市がん対策の総合的かつ計画的な推進に関する条例」が上程、全会一致で可決成立しました。

民主党市議団では、改選後の早い段階から会派内に独自に「がん対策PT」を設置して、がん対策先進自治体の視察や患者・家族団体からのヒヤリングを重ね、条例素案まで策定しておりました。また、一般・代表質問や議案外質問などを通じて市の施策の前進も勝ち取ってきました。こうした取り組みが委員会での具体的議論に反映されてきました。

本条例は、がんが市民の疾病による死亡の最大の原因となっている現状を踏まえ、市民がお互いに支え合い、安心して暮らすことができる地域社会実現に寄与することを目的に、市・保健医療関係者・事業者の責務と市民の役割、がん予防・がん早期発見の推進、がん医療・緩和ケアの充実などに加え、わが会派からの強い要望により、がん対策推進計画やがん対策協議会の設置も盛り込まれた内容になっています。

今後の実効ある施策の推進が期待されます。
